Family

令和8年11月号
小野市立河合中学校舎
11.2

『お家芸』

教頭

少し前に「日本のお家芸」ということばを新聞で目にする機会がありました。

１つ目は、１０月７日の硤合（そあい）憲三さんのノーベル化学賞です。硤合さんは日本で化学賞を受賞した　１０人目となりました。受賞理由は「硤合反応」ともよばれるようになる特別な化学変化を発見したこと。医薬品等にとって重要な技術です。この特別な化学変化は「有機化学」とよばれる分野の反応で、日本人はこの分野で４人がノーベル賞を受賞しています。これを指して「有機化学（有機合成）は日本のお家芸」といわれます。

２つ目は、同２０日にＪＡＸＡ（日本宇宙航空研究開発機構）が打ち上げに成功した「MMX」と呼ばれる探査機についてです。この探査機は火星の衛星の「フォボス」から砂を持ち帰るミッションを行います。他の天体から砂などを持ち帰るサンプルリターン探査といえばみなさんも「はやぶや」「はやぶさ２」をよく知っているでしょう。「サンプルリターン探査は日本のお家芸」です。

さて、河合中学校のお家芸は何でしょうか。「かわい小中合同体育祭」に代表される１～９年生の交流は当てはまりそうです。５年生が中学校舎へ登校する「ふれあいの日」でしょうか（１年間に３回も登校しているのは河合中校区の特色です）。日々の清掃活動や全校朝会でテーマを決めて話し合う「みんなでトーク」などの６～９年生の縦割り活動でしょうか。全ての先生が毎年研究授業を行いながら工夫している児童生徒が主体的に学べる授業でしょうか（「数学・理科甲子園ジュニア大会」で全国大会へ出場したことがあります）。あるいは少ない人数だからこそ早くから試合経験等を積みながら取り組める部活動でしょうか。愛校作業を始め「草刈り隊」等の地域・保護者のみなさまの手厚い支援・応援でしょうか。

私はこれら１つ１つの活動も河合中のお家芸に近いと思いますが、これらの活動を支えている「共創」という教育目標こそ河合中のお家芸ではないかと考えています。

ノーベル賞を受賞した硤合さんは「山の上にある目標に向かって登っていくと言うよりは、暗いところをヘッドライドをつけてたどっているような気分だった」と述べています。また、「はやぶさ２」のミッションでリーダーを務めた津田さんは２０３１年に帰還予定のMMX探査機のミッションについて「同じことの繰り返しではなく継承発展だ。」とエールを送っています。

河合中学校もこのような意気込みでお家芸をさらに磨いていきたいと思います。

～文化づくり～

１０月１日（木）に小中特交流の日「たてわりふれあい講座」が行われました。小中合同体育祭で構築した絆を更に深める講座を各班で考えました。当日は、各班で小中特の校種や学年に関係なく、和気あいあいと話し合いを重ね、製品作りや調理実習、ドミノ倒しなど様々な講座にチャレンジしました。充実した時間を過ごし、今年度もより３校の仲が深まる時間であったと感じました。






～ゆたかな心づくり～



１０月２０日（火）に７、８年生が鵜野飛行場へ校外学習に行きました。ガイドさんの話を聞きながら、展示物や防空壕を見学しました。実際に現地で学習することで、より戦争や先人の人々の想いなどへの理解が深まりました。

１１月４日（水）には人権フェスタが開催されます。人権について全校生で考えるよい１日となるよう準備を進めています。ぜひ保護者の皆さまもご参観ください。

スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカーの１１月の勤務日は以下の通りです。

SC 勤務日　　１１月　１０日、　１７日

SSW 勤務日　１１月　　４日、　１１日、　１８日　　よろしくお願いいたします。

～PTA～

ＰＴＡ活動の一環として行われました熊本地震に伴う災害支援募金は３３１８円集まりました。小野市 PTA 協議会に届けました。ご協力ありがとうございました。

【11 月の主な行事予定】



４日（水）　かわい人権フェスタ
　　ＰＴＡ親子講演会
５日（木）　オープンハイスクール（9年3校時後下校）
６日（金）　オープンハイスクール（9年5校時まで授業）
　　９年のみ弁当
１３日（金）　第３回 PTA 評議委員会
１４日（土）、１５日（日）　かわいフェスタ
２４日（火）～２６日（木）　期末テスト
３０日（月）　９年確認テスト

